



自分で出来る!水道蛇口の水漏れ修理



このリーフレットはご自由にお取り下さい。

やってみると意外と簡単?
水道蛇口の水漏れ修理
を自分でやってみよう!!



水栓の構造



豆知識

水栓のサイズは、取付けネジの大きさに決められています。一般のご家庭では、JIS規格品の呼13(1/2)規格(直径約21ミリ)が多く使用されています。その他呼20(3/4)規格(直径26ミリ)、呼25(1)規格(直径33ミリ)があります。

- 自在パイプ 取付パッキン
- ストッパー
- パイプナット

- キャップ
- ビス
- ハンドル
- カバーナット
- 水栓ハンドル内パッキン
- パッキン受け
- スピンドル
- コマ

豆知識

水の流れる仕組み

水栓の内部は基本2つの部屋から出来ています。ハンドルを締めているときはスピンドルがコマを押し付け2つの部屋をパッキンが塞いでいます。反対にハンドルを緩めると、スピンドルが上がり、コマが水圧によって押し上げられ、水が出るという仕組みになっています。そのため、パッキンが摩耗すると水漏れの原因となるのです。

豆知識

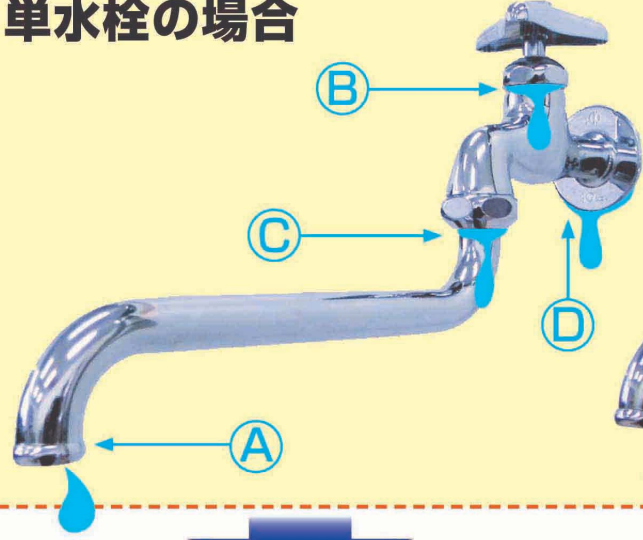
パイプのサイズは、水栓のサイズで決まります。一般に呼13のパイプの取付ネジサイズは、W26山20、パイプ外径は16ミリとなっています。また、呼20の取付ネジサイズはW30山20、外径は19ミリとなっています。混合栓や特殊な水栓では取付ネジやパイプサイズの異なるものもあります。



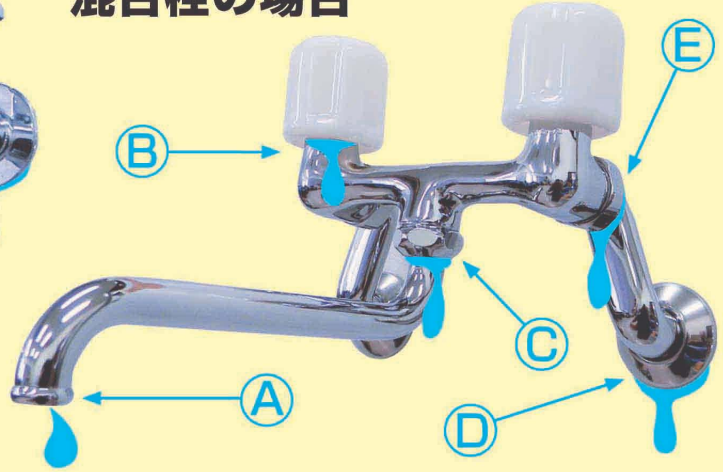
※水栓本体の磨耗やひび割れにより、パッキンを交換しても水漏れが直らないことがあります。その場合は、本体の取り替えになります。

どこから水がもれますか?

単水栓の場合



混合栓の場合



水漏れ箇所 A~Eを確認して、裏面を見ながら修理してみよう!!

自分で出来る!水道蛇口の水漏れ修理

A 吐水口から水がもれる



※必ず元栓を締めて行ってください



カバーナットを取り外す
モンキーレンチや専用工具でハンドル下のカバーナットを取り外します。傷を付けないように、気をつけましょう。



ハンドルをゆるめる
ハンドル部分を左回りにまわし緩め、水栓上部をとりはずします。



コマを取り替える
ピンセットなどでコマを取り出し、新しいコマを入れ替えます。



水栓上部を元に戻して完成
ハンドルを右回りにまわし、水栓上部を戻して、カバーナットをしっかりと締め付けて完成です。

B ハンドル下のナットから水がもれる



※必ず元栓を締めて行ってください



ハンドル上のビスを外す
ハンドル上部のビスをプライヤーや専用工具を使って、回して外します。



ハンドルを取り外す
ハンドルを上へ引き上げて取り外します。



カバーナットをゆるめ、パッキンを取替える
カバーナットを緩め、パッキン(ゴム・真鍮)をはずして、取替えます。



ハンドル→ビスの順に戻して完成
カバーナットをしっかりと締め、ハンドルを戻し、ハンドル上部のビスを締めて完成です。

C パイプの根元から水がもれる



※元栓を締める必要はありません



パイプナットを取り外す
モンキーレンチや専用工具で、パイプ部分のパイプナットを緩めて取り外します。



古いパッキンをははずす
パイプを引き抜き、パッキンを取り外します。この時、蛇口内にパッキンが残っていないように、確認してください。



パッキンを取り付ける
自在パイプ取付パッキンを先に蛇口内にセットします。樹脂パーツのパイプトップカバーも取替えておきます。



パイプを戻し、パイプナットを取り付け完成
セットしたパッキン部分にパイプをしっかりと差し込み、パイプナットをしっかりと締め付けて完成です。

D 取付部分から水がもれる



※必ず元栓を締めて行ってください



水栓を取り外す
配管が錆びている事も考えられますので、専用工具などでゆっくり取り外します。



配管内を掃除する
ゴミやサビなどが、ネジ部分に残っていると、水漏れの原因になりますので、ブラシや雑巾などで、しっかりと汚れを取っておいてください。



シールテープを取り付ける
蛇口を左手に持ちシールテープを右手で手前側から奥へ(時計回り)7~8回巻きつけます。



水栓を取り付けて完成
水栓を時計回りにまわし、取り付け完成です。一度でも逆方向に戻すと水漏れの原因になりますので、注意してください。

E クランクナット部分から水がもれる



※必ず元栓を締めて行ってください



混合栓本体を取り外す
モンキーレンチなどを使用して、クランク部分のナットを緩めて、混合栓本体を取り外します。



古いクランク用パッキンを取り外す
古くなったクランク用パッキンをクランクナット部分から取り外します。この時、クランク本体を緩めたりしないように注意してください。



新しいパッキンを取り付ける
新しいクランク用パッキンをクランクナット内にセットします。

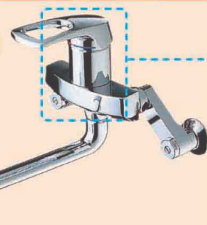


本体を戻して完成
混合栓本体をクランクナットに取り付け、工具を使ってしっかりと締め付けて完成です。

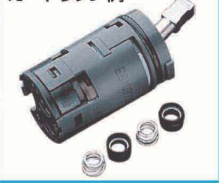
この様な混合栓の場合は?

シングルレバー混合栓や、サーモスタット式混合栓には、写真のようなカートリッジが使われています。カートリッジの摩耗が水漏れの原因にもなります。メーカーの互換性もなく機種によっても異なりますので、詳しくは係員にお尋ねください。

シングルレバーの例

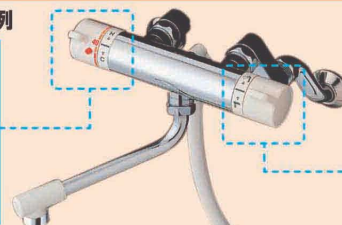
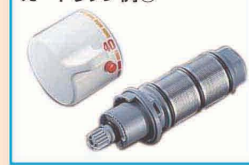


カートリッジ例



サーモスタット式混合栓の例

カートリッジ例①



カートリッジ例②

